

【分野別討議9】 7月30日(日) 9:30~12:00 北とぴあ 805号



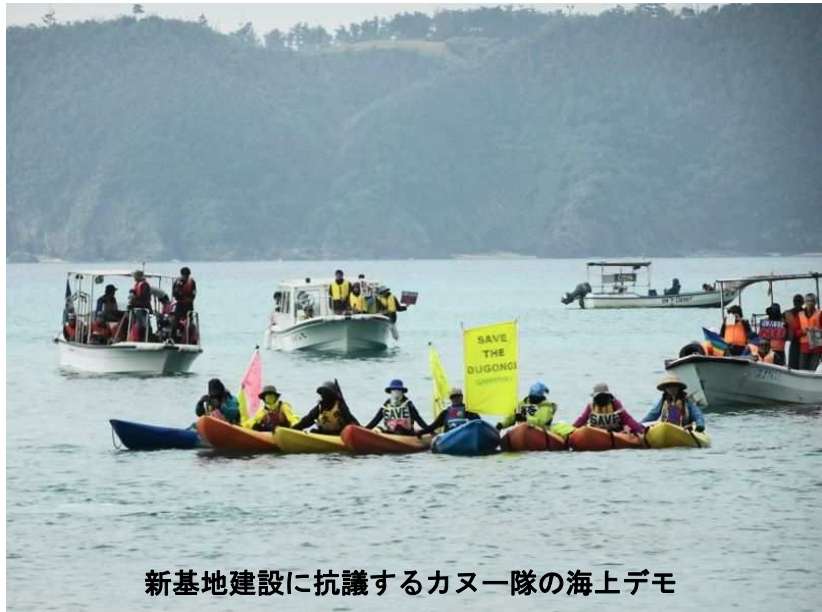
## 4度のIUCN 勧告決議を実行させ、 辺野古埋め立て阻止、高江オスプレイ配備撤回・ 訓練中止を実現しよう

2016年9月ハワイでの第6回世界自然保護会議。稲嶺名護市長が参加し、辺野古埋め立ての中止を世界に訴えました。

今、沖縄の辺野古・大浦湾では、新基地建設のための「護岸工事」が着手されています。2年前までジュゴンが海草を食べに来ていた美しい海の破壊が、一部ですが始まりました。

一方、政府はやんばる(辺野古も近い沖縄県北部)の森の「世界自然遺産」登録申請をユネスコにおこないました。やんばるの自然環境保全を求める国際世論に押されたのです。

だからこそ沖縄ジュゴン、ヤンバルクイナ、ノグチゲラの保全と侵略的外来種の阻止を求めた4度のIUCN(国際自然保護連合)勧告と決議の履行を政府に迫り、国際世論とつながって辺野古新基地建設とオスプレイ配備を撤回させましょう。



新基地建設に抗議するカヌー隊の海上デモ

## プログラム

9:30 開会

海勢頭豊 SDCC 代表のあいさつ

基調報告 「埋め立て承認撤回を国際連帯で支えよう」(SDCC 事務局長 蜷川義章)

質疑応答

参加者からの活動報告

討議 「埋め立て撤回を実現するために、私たちができること」

まとめ

12:00 までに閉会します



**SDCC**  
Save the Dugong Campaign Center